



## 2020年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年12月27日

上場会社名 株式会社アダストリア 上場取引所 東  
 コード番号 2685 URL https://www.adastria.co.jp  
 代表者(役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名) 福田 三千男  
 問合せ先責任者(役職名)経営統括本部副統括本部長 (氏名) 関守 一史 (TEL) 03-5466-2060  
 四半期報告書提出予定日 2020年1月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年2月期第3四半期の連結業績(2019年3月1日~2019年11月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第3四半期	164,280	1.2	11,970	110.0	11,871	103.5	6,908	124.2
2019年2月期第3四半期	162,345	△0.6	5,700	△15.4	5,832	△17.7	3,081	△52.2

(注) 包括利益 2020年2月期第3四半期 6,951百万円(144.7%) 2019年2月期第3四半期 2,841百万円(△18.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第3四半期	146.67	—
2019年2月期第3四半期	65.48	—

(参考) EBITDA 2020年2月期 第3四半期 17,133百万円(45.3%) 2019年2月期 第3四半期 11,787百万円  
 のれん償却前EPS 2020年2月期 第3四半期 149.38円(63.1%) 2019年2月期 第3四半期 91.61円  
 ※両指標の定義、計算方法等の詳細は、添付資料3ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第3四半期	99,913	57,347	57.4
2019年2月期	91,263	52,959	58.0

(参考) 自己資本 2020年2月期第3四半期 57,347百万円 2019年2月期 52,959百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2019年2月期の連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	20.00	—	30.00	50.00
2020年2月期	—	25.00	—		
2020年2月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	223,000	0.2	12,000	66.9	12,000	63.4	6,500	67.1	137.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(参考) EBITDA 2020年2月期 通期(予想) 18,870百万円(23.2%)  
 のれん償却前EPS 2020年2月期 通期(予想) 141.55円(28.2%)

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) 愛徳利亞(上海)商貿有限公司、除外 1社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年2月期3Q	48,800,000株	2019年2月期	48,800,000株
2020年2月期3Q	1,679,257株	2019年2月期	1,736,973株
2020年2月期3Q	47,102,625株	2019年2月期3Q	47,057,064株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
3. 補足情報	9
(1) ブランド・地域別売上高の状況	9
(2) 商品部門別売上高の状況	9
(3) 店舗出退店等の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## 連結業績

	2019年2月期 第3四半期 連結累計期間 (2018年3月1日から 2018年11月30日まで)	2020年2月期 第3四半期 連結累計期間 (2019年3月1日から 2019年11月30日まで)	増減	増減率
売上高 (百万円)	162,345	164,280	1,935	1.2%
営業利益 (百万円)	5,700	11,970	6,269	110.0%
経常利益 (百万円)	5,832	11,871	6,038	103.5%
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	3,081	6,908	3,827	124.2%
EBITDA (百万円)	11,787	17,133	5,345	45.3%
のれん償却前EPS (円)	91.61	149.38	57.77	63.1%

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が1,642億80百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益が119億70百万円（前年同期比110.0%増）、経常利益が118億71百万円（前年同期比103.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が69億8百万円（前年同期比124.2%増）となりました。

また、EBITDAは171億33百万円（前年同期比45.3%増）、のれん償却前EPSは149.38円（前年同期比63.1%増）となりました。（※）

国内売上高につきましては、「グローバルワーク」「ローリーズファーム」などの前期苦戦した基幹ブランドの回復が確実なものとなり、「ニコアンド」や「バイフロー」など、その他のブランドも総じて安定的に推移した結果、一部天候不順の影響はあったものの、前年同期比2.5%の増収となりました。

なお、システム更改に際する不具合のため、自社EC「ドットエスティ」を8月8日以降休止しておりましたが、9月12日に再開いたしました。

海外売上高につきましては、米国においては卸事業、小売事業ともに順調に推移しましたが、香港と中国においては前期に進めた不採算店舗閉鎖の結果、同地域の売上が減少いたしました。

店舗展開につきましては、44店舗の出店（内、海外5店舗）、49店舗の退店（内、海外16店舗）の結果、当第3四半期連結累計期間末における当社グループの店舗数は、1,422店舗（内、海外74店舗）となりました。

収益面につきましては、「適時・適価・適量」での商品提供の徹底により、値引き販売を抑制する運営が安定的に機能し、値引き率が大きく改善した結果、売上総利益率は57.1%（前年同期比1.8ポイント増）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、EC関連販促費用の抑制などにより広告宣伝費が減少したことや、店舗数の前年同期比減少に伴う家賃の減少、及び株式会社トリニティアーツ（現 当社）の連結子会社化に伴うのれんの償却が前第2四半期で終了したことなどから、前年同期比で22億13百万円減少した結果、販管費率は49.8%（前年同期比2.0ポイント減）となり、営業利益率は7.3%（前年同期比3.8ポイント増）となりました。

特別損益につきましては、特別損失として、店舗の減損損失72百万円のほか、システム開発計画の変更によって今後の利用が見込めなくなったソフトウェアの減損損失15億11百万円などを計上いたしました。

(※) 2014年2月期以降、現預金の流出を伴わない費用であるのれん償却額の影響により、キャッシュ・フローの増減と、営業利益以下の利益項目の増減に大きな乖離が発生しております。また、各国の会計基準によって計上方法が異なるため、海外企業との適切な比較も困難になっております。これらの点を考慮し、「EBITDA」及び「のれん償却前EPS」を参考指標として開示しております。

「EBITDA」

営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額 (販管費)

「のれん償却前EPS」

(親会社株主に帰属する当期純利益 + のれん償却額 (販管費、特別損失) + 減損損失 (のれん))

÷ 期中平均株式数

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて、86億49百万円増加して999億13百万円となりました。これは主に、現金及び預金が30億28百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が70億75百万円、たな卸資産が39億50百万円、有形固定資産のその他(純額)(IFRS第16号を適用したことによる使用権資産など)が18億81百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて、42億61百万円増加して425億65百万円となりました。これは主に、短期借入金金が25億52百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が22億78百万円、未払金が35億11百万円、流動負債のその他(IFRS第16号を適用したことによるリース負債など)が11億77百万円それぞれ増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて、43億87百万円増加して573億47百万円となりました。これは主に、利益剰余金が41億55百万円増加したことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間までの業績動向を踏まえ、2019年4月4日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2019年12月27日)公表の「2020年2月期通期連結業績予想の修正及び通期個別業績予想、並びに特別損失の計上に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,726	15,698
受取手形及び売掛金	9,780	16,856
たな卸資産	17,592	21,542
その他	2,016	1,577
貸倒引当金	△65	△136
流動資産合計	48,050	55,538
固定資産		
有形固定資産		
店舗内装設備(純額)	6,226	5,748
その他(純額)	7,214	9,095
有形固定資産合計	13,440	14,844
無形固定資産		
のれん	648	515
その他	5,241	5,433
無形固定資産合計	5,889	5,949
投資その他の資産		
投資有価証券	828	244
敷金及び保証金	16,947	16,552
その他	6,401	7,079
貸倒引当金	△294	△294
投資その他の資産合計	23,882	23,581
固定資産合計	43,213	44,375
資産合計	91,263	99,913
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,267	11,545
電子記録債務	9,635	8,788
短期借入金	2,552	—
未払金	9,703	13,214
未払法人税等	1,376	2,613
賞与引当金	2,506	1,308
ポイント引当金	1,084	1,567
その他の引当金	361	263
その他	340	1,518
流動負債合計	36,829	40,820
固定負債		
引当金	314	296
その他	1,160	1,448
固定負債合計	1,474	1,745
負債合計	38,303	42,565

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,660	2,660
資本剰余金	7,227	7,213
利益剰余金	47,469	51,625
自己株式	△4,575	△4,371
株主資本合計	52,781	57,126
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7	1
繰延ヘッジ損益	△8	18
為替換算調整勘定	193	200
その他の包括利益累計額合計	177	220
純資産合計	52,959	57,347
負債純資産合計	91,263	99,913

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)
売上高	162,345	164,280
売上原価	72,596	70,475
売上総利益	89,749	93,805
販売費及び一般管理費	84,048	81,834
営業利益	5,700	11,970
営業外収益		
受取配当金	12	13
受取家賃	65	—
デリバティブ評価益	—	29
その他	295	293
営業外収益合計	373	336
営業外費用		
支払利息	34	89
為替差損	55	308
デリバティブ評価損	71	—
賃貸収入原価	59	—
その他	20	38
営業外費用合計	241	435
経常利益	5,832	11,871
特別利益		
投資有価証券売却益	201	—
特別利益合計	201	—
特別損失		
減損損失	376	1,584
災害による損失	—	23
投資有価証券売却損	—	75
特別損失合計	376	1,684
税金等調整前四半期純利益	5,657	10,187
法人税、住民税及び事業税	3,213	3,933
法人税等調整額	△637	△655
法人税等合計	2,576	3,278
四半期純利益	3,081	6,908
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,081	6,908



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)
四半期純利益	3,081	6,908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△163	9
繰延ヘッジ損益	76	27
為替換算調整勘定	△153	6
その他の包括利益合計	△239	43
四半期包括利益	2,841	6,951
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,841	6,951
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

第1四半期連結会計期間より一部の在外子会社について、IFRS第16号を適用しております。IFRS第16号の適用にあたっては、経過措置として認められている当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。これによる累積的影響は、第1四半期連結会計期間の期首において、利益剰余金及び使用権資産とリース負債の調整として認識しております。なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に、繰延税金負債は固定負債の区分にそれぞれ含めております。

## 3. 補足情報

## (1) ブランド・地域別売上高の状況

ブランド・地域	当第3四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
グローバルワーク	30,599	18.6	3.2
ニコアンド	23,703	14.4	3.4
ローリーズファーム	17,642	10.7	9.5
スタディオクリップ	16,789	10.2	△4.8
レブシィム	10,755	6.6	△2.8
ジーナシス	8,778	5.4	△1.9
ベイフロー	7,258	4.4	15.1
レイジブルー	5,491	3.4	△1.0
その他(注3)	23,053	14.0	6.2
当社 計	144,073	87.7	3.0
株式会社BUZZWIT(注3)	3,653	2.2	△25.1
株式会社エレメントルール	7,066	4.3	13.5
その他連結子会社	31	0.0	1281.7
国内合計	154,825	94.2	2.5
香港	2,582	1.6	△34.9
中国	336	0.2	△70.3
台湾	1,796	1.1	3.3
韓国	871	0.5	△3.9
米国	3,869	2.4	7.2
海外合計	9,455	5.8	△16.8
グループ合計	164,280	100.0	1.2

- (注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。  
2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。  
3. 前年8月において、株式会社BUZZWIT(旧商号 株式会社アリシア)のページボーイ事業など3事業を当社に移管しております。このため、3事業につきましては、移管前の前年売上高を株式会社BUZZWITに含めて算出した増減率を記載しております。

## (2) 商品部門別売上高の状況

商品部門	当第3四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
メンズ(ボトムス・トップス)	23,407	14.2	6.0
レディース(ボトムス・トップス)	109,362	66.6	1.1
雑貨・その他	31,511	19.2	△1.6
合計	164,280	100.0	1.2

- (注) 1. 雑貨・その他は、ポイント引当金繰入額等が含まれております。  
2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。

## (3) 店舗出退店等の状況

ブランド・地域	店 舗 数					
	前連結 会計年度末	当第3四半期連結累計期間				当第3四半期 連結累計期間末
		出店	変更	退店	増減	
グローバルワーク	213	3	—	△3	—	213
ニコアンド	139	8	—	△2	6	145
ローリーズファーム	139	—	—	△2	△2	137
スタディオクリップ	190	3	—	△3	—	190
レブシム	132	2	—	△2	—	132
ジーナシス	73	—	—	—	—	73
ベイフロー	49	7	—	△2	5	54
レイジブルー	58	—	—	△3	△3	55
その他	269	6	—	△13	△7	262
当社 計	1,262	29	—	△30	△1	1,261
株式会社BUZZWIT	5	3	—	—	3	8
株式会社エレメントルール	75	6	—	△3	3	78
その他連結子会社	—	1	—	—	1	1
国内合計	1,342	39	—	△33	6	1,348
香港	20	—	—	△4	△4	16
中国	10	—	—	△9	△9	1
台湾	34	4	—	△3	1	35
韓国	12	1	—	—	1	13
米国	9	—	—	—	—	9
海外合計	85	5	—	△16	△11	74
グループ合計	1,427	44	—	△49	△5	1,422

(注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。  
2. 店舗数は、他社WEBストア、自社WEBストアを含めて集計しております。